

ほ ごとしや かた よ  
～保護者の方とお読みください～

この度は、タカラトミー「オーナスタイリッシュ+」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。  
ご使用の前に、この取り扱い説明書（本書）をよくお読みください。また、読み終わった後は必ず保管しておいてください。

ほ ごとしや かた  
保護者の方へ

オーナスタイリッシュ+は、290種類以上の絵や文字の組み合わせによって、オリジナル作品が織れる織機です。音声ガイドで、操作に迷うことなく織り進めることができます。遊びはじめは、保護者の方と一緒に「取り扱い説明書（本書）」を読みながら市販の毛糸で練習してください。本体にセットできる太さであれば市販の毛糸で織ることができます。簡単な平織りから織ったものを縫い合わせることによって様々な作品も作れます。デザイナー気分て、用途やデザインをお子様と一緒に楽しく考えながら、素敵な作品を作ってください。



くちにいれない



まきつけない



ひにちかづけない

⚠ 警告 (けいこく)

ほ ごとしや かた かなら せ  
～保護者の方へ 必ずお読みください。～

- 小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ぬい針は、機能上、尖っていますので危険です。
- 毛糸は火に近づけないでください。

⚠ 注意 (ちゅうい)

● 作ったマフラーや小物を首にきつく巻き付けたり、ふざけたり、乱暴に遊ばないでください。窒息などの危険があります。● 毛糸を首にかけてふざけたり、乱暴に遊ばないでください。● 毛糸による事故の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。● 毛糸を指などに巻き付けしないでください。血が通わなくなり、危険です。● 可動部の隙間には指などを入れないでください。はさまれてケガをする恐れがあります。● 思わぬ事故の恐れがありますので、ご使用後は3才未満のお子様の手が届かないところに保管してください。● プラスチック袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。● ハサミを使用する際には、お取り扱いにご注意ください。《電池を誤使用すると、発熱・破裂・液漏れの危険があります。下記に注意してください。》・二次電池（充電式電池）は絶対に使用しないでください。・古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池を混ぜて使わないでください。・+（プラスマイナス）を正しくセットしてください。・長期間遊ばないときは必ず電池をはずしてください。・ショートさせたり充電、分解、加熱、火の中に入れてしないでください。・万一、電池から漏れた液が目に入ったときは、すぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。・皮膚や服についたときは水で洗ってください。・廃棄するときは、自治体の廃棄物処理の指示に従ってください。

しやうじやう ちやうい  
〈使用上の注意〉

○ご使用の前に、取り扱い説明書（本書）をよくお読みください。また読み終わった後は必ず保管しておいてください。○火のそばに近づけないようにしてください。○プラスチック袋は梱包材ですので開封後はすぐに捨ててください。○毛糸は摩擦により色移り、変色する場合があります。色の薄い衣料など着用時の使用を避けるようにしてください。○毛糸は濡れた状態での使用により色移り、変色する場合があります。濡れた状態で使用しないでください。○作った作品に貴重品や色移りしやすいものを入れないでください。○不安定なところでは使用しないでください。○ぶつけたり、落としたりしないでください。○直射日光の当たる所、暖房器具の近くなど温度の高すぎる所、低すぎる所には置かないでください。○本機は非防水のため、絶対に濡らさないでください。○汚れた時は乾いた布でふき取ってください。○長時間遊ばない時は必ず電池を抜いてください。○太陽光のあたる場所や照明の近くでは正常に動かない場合があります。

※写真やイラストは商品とは多少異なる場合があります。 ※掲載の液晶画面はHメコミ合成です。

※セット内容の毛糸は、ユニコーンコースター 1個分です。それ以外の毛糸は含まれておりませんのでご了承ください。 ※作品例にはセット内容以外の素材を使用して制作しています。

保護者の方とお読みください、保護者の方へ、警告・注意、使用上の注意 ..... 1 ページ

■もくじ ..... 2 ページ

■名称と部品の名前 ..... 3 ページ

・セット内容 ..... 3 ページ

・本体の部品の説明 ..... 4 ページ

・操作パネルの説明・電池の入れ方 ..... 5 ページ

■オーナスタイリッシュ+を使って作れるもの ..... 6 ページ

■織りたい絵柄を選ぼう (2色織り・3色織り) ..... 6 ページ

■文字・絵文字一覧表 ..... 7~8 ページ

・2色の毛糸で織れる文字・絵文字 ..... 7~8 ページ

・3色の毛糸で織れる文字・絵文字 ..... 8 ページ

■ユニコーンコースター (3色織り) を織ってみよう ..... 8 ページ

1. タテ糸を準備しよう ..... 8 ページ

2. タテ糸を本体に取りつけよう ..... 9~10 ページ

3. ヨコ糸を準備しよう ..... 10 ページ

4. ヨコ糸をシャトルに巻こう ..... 11 ページ

5. 本体の電源を入れよう ..... 11 ページ

6. メニューを選ぼう ..... 12 ページ

7. 織り出し棒をセットしよう ..... 12 ページ

8. 織りたいデザインを選ぼう ..... 13 ページ

9. ヨコ糸を通して織ろう ..... 13~14 ページ

10. 織り終わったら ..... 15 ページ

11. 仕上げをしよう ..... 15~16 ページ

■織り方のモードの種類 ..... 16 ページ

・「ひらおりモード」の織り方 ..... 16~17 ページ

・「ていけいモード」の織り方 ..... 18 ページ

・「マイデザインモード」の織り方 ..... 18 ページ

■遊びの流れ ..... 19 ページ

■長い作品を織る時 ..... 20 ページ

・織り地の巻き取り方 ..... 20 ページ

・ヨコ糸の色の変え方、足し方 ..... 20 ページ

■作品の作り方 ..... 20 ページ

・作品を作る前に ..... 20 ページ

・ゆめかわりボンマフラーの作り方・タータンチェックマスクケースの作り方・ふわもこヘアバンドの作り方 ..... 21 ページ

・おなまえマイクッションの作り方・サクランボショルダーバッグの作り方・クマちゃんミニトートの作り方 ..... 22 ページ

・ふわうさちゃんぬいぐるみの作り方・ボンポンの作り方 ..... 23 ページ

■設定の説明 ..... 24 ページ

■Q&A ..... 24 ページ

セット内容

オーナスタイリッシュ+には、次のものが入っています。  
使う前に不足しているものがないか、よく確かめてください。

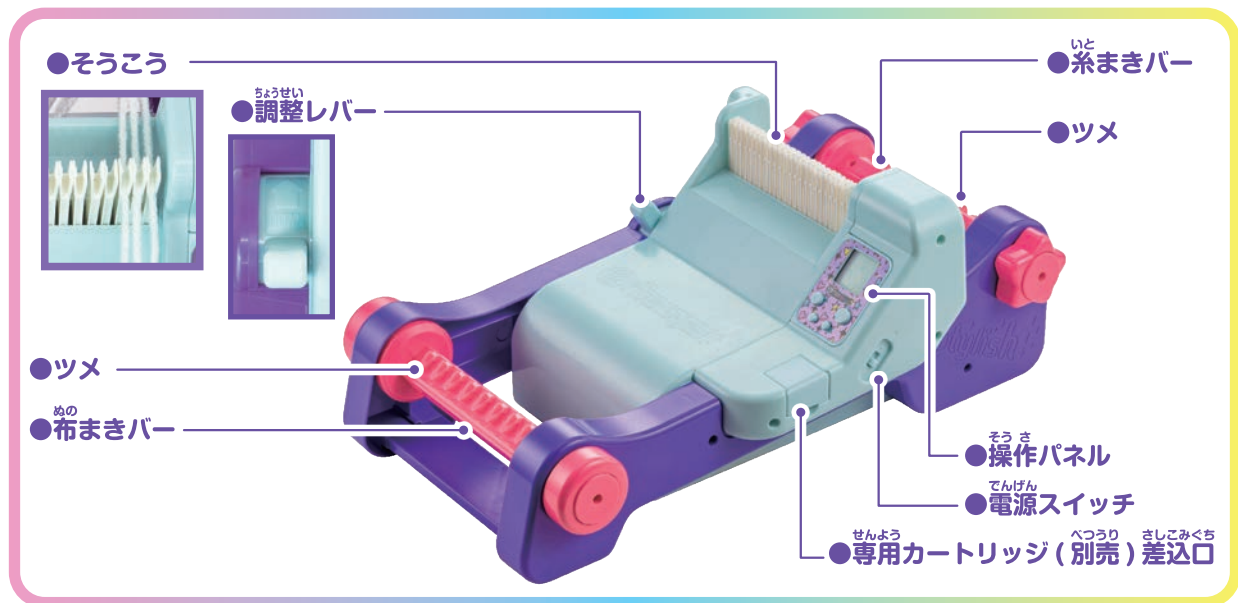
家庭用品品質表示法に基づく表示  
 アクリル毛糸(タテ糸 ホワイト、ヨコ糸 チェリーピンク):アクリル100%  
 モコモコ毛糸(ヨコ糸 ホワイト、ブラウン):ポリエステル100%  
 表示者:株式会社タカラトミー 0570-041031



- ①オーナスタイリッシュ+本体...1台
- ②クシ...1本
- ③1.2.3 シャトル...各1本
- ④毛糸専用めい針...1本
- ⑤織り出し棒...2本
- ⑥アクリル毛糸 タテ糸 ホワイト...1束
- ⑦アクリル毛糸 ヨコ糸 チェリーピンク...1束
- ⑧モコモコ毛糸 ヨコ糸 ホワイト...1束
- ⑨モコモコ毛糸 ヨコ糸 ブラウン...1束
- 取り扱い説明書(本書) ...1冊

- クシ ..... ヨコ糸を引き寄せて織り目をキレイに整えたり、タテ糸の横幅をキレイに揃えるために使います。
- 1.2.3 シャトル ..... ヨコ糸を巻きつける糸まきです。  
2色織りの時は、1と2の数字がついたシャトル、3色織りの時は、1、2、3の数字がついたシャトルを使います。
- 織り出し棒 ..... 織る前にタテ糸の間隔を揃えたり、織りはじめのヨコ糸を固定して抜けづらくするために使います。
- 毛糸専用めい針 ..... 織ったものをつなぎ合わせたり、ヨコ糸の余った糸端を縫い込む時に使います。
- 毛糸 ..... 付属の毛糸で「ユニコーンコースター」を織ることができます。  
使い終わったら市販の毛糸を使ってください。  
タテ糸は、そうこう(4ページで説明)のミゾに入る太さの毛糸を使ってください。

## 本体の部品の説明



- 糸まきバー …… タテ糸を取りつけて巻き取るバーです。ほしハンドルを回して使います。タテ糸をゆるめたり、巻き取ったりする時に使います。
- ツメ …… 糸まきバー、布まきバーにタテ糸を固定するためのフックです。
- 布まきバー …… タテ糸の另一端を取りつけて巻き取るバーで、織りあがった布を巻き取ります。まるハンドルを回して使います。織ったものを巻き取ったりする時に使います。
- そうこう …… タテ糸を上げ下げし、ヨコ糸を通す隙間（杼道）を作ります。  
※杼道については 11 ページの説明をご覧ください。
- 調整レバー …… そうこうを持ち上げるレバーです。タテ糸をセットする時に使います。

### <ハンドルの使い方>

ほしハンドルを巻き取る時は右回転、まるハンドルを巻き取る時は左回転してください。  
ほしハンドルをゆるめる時は左回転、まるハンドルをゆるめる時は右回転してください。

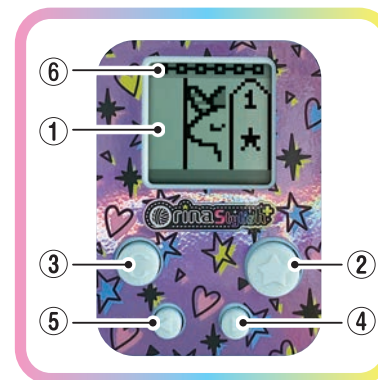


### ゆるめる時の回し方



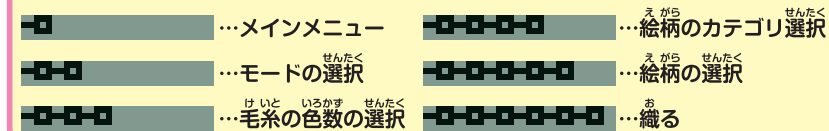
※ほしハンドルも引きながら回します。

## 操作パネルの説明



- ①液晶画面 …… 織り方や糸色の選択などの情報を表示します。
- ②★ボタン (決定) …… 決定する時に使います。
- ③Cボタン …… 戻る時やキャンセルする時に使います。
- ④▶ボタン ⑤◀ボタン …… 各種選択、入力操作に使います。
- ⑥メニューの階層 …… 現在のメニューの階層を表示しています。

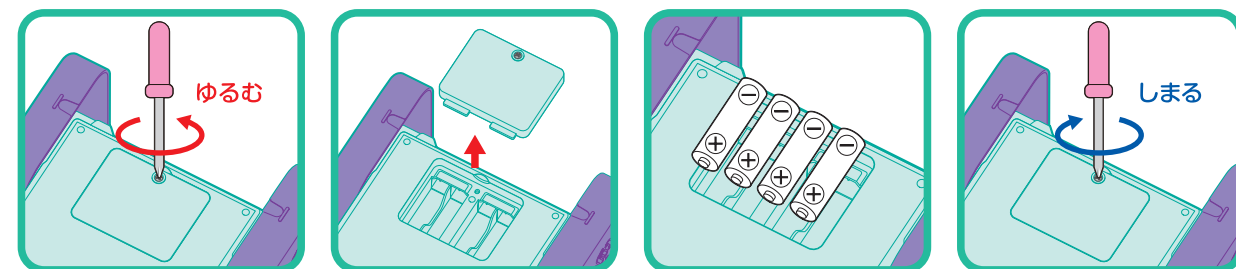
### メニューの階層について



## 電池の入れ方

### 単3形アルカリ乾電池4本使用 (別売り)

※この商品はアルカリ電池専用です。アルカリ電池以外の電池は使用しないでください。



- 1 本体底面の電池カバーのネジをプラスドライバーを使ってゆるめます。
- 2 電池カバーを外します。
- 3 単3形アルカリ乾電池4本のプラスを間違えないようにセットします。
- 4 電池カバーを戻して、プラスドライバーでネジをしめてください。

### スリープ機能について

5分以上操作しないと、液晶画面が消えスリープ状態になります。操作パネルのいずれかのボタンを押すと復帰します。

### こんな時は?

### 電池の交換について

電池が消耗するとエラーマークが表示されます。「新しい電池に交換してね」の音声ガイドが流れ、右図の画面が表示されます。この画面が表示されると、全ての操作ができなくなります。電源スイッチをOFFにしてから、電池を交換してください。



### ~こんな時も電池交換~

下記の症状でも表示されます。その際は新しい電池に交換してください。  
●画面が真っ暗・真っ白になる ●音が小さくなる ●画面がちらつくなど、誤動作がおこった時



ちゅうい  
注意

- 電池を入れたり、交換する時は、必ず電源をOFFにしてください。
  - 電池は新品のアルカリ乾電池をご使用ください。
  - 電池交換は保護者の方が行ってください。
  - 長時間使用しない場合は、必ず電池を外しておいてください。
- ※マンガン乾電池では正常に作動しません。

# オーナスタイリッシュ+を使って作れるもの

オーナスタイリッシュ+は、3色までのヨコ糸を使ったオリジナル作品が織れます。ヨコ糸の数が増えると難易度が上がります。慣れるまでは市販の並太毛糸で1色織り(平織り)からはじめること遊びやすいでしょう。市販の毛糸で遊ぶ時は、並太や極太など太めの毛糸を選ぶと織りやすいです。

## 1色織り(平織り) 難易度 ★☆☆

使用するシャトル  
シャトル1

1色織りは「シャトル1」のみを使います。初心者向けです。「平織り」を織る時に使用します。1色織りの平織りは一番簡単で、早く織れます。慣れていないうちは1色だけ使う「平織り」がおすすです。市販の毛足の長い毛糸やミックス毛糸など、素材や太さを変えると、作品にバリエーションが広がるでしょう。



## 2色織り 難易度 ★★★

使用するシャトル  
シャトル1  
シャトル2

2色織りは「シャトル1」と「シャトル2」を使います。中級者向けです。文字や絵を2色使って織ります。名前やおしゃれな絵柄の入った布を織ってみましょう。「シャトル1」はベースカラー、「シャトル2」は絵柄や文字の線になります。毛糸の色に差をつけると、模様がハッキリとあらわれます。



## 3色織り 難易度 ★★★★

使用するシャトル  
シャトル1  
シャトル2  
シャトル3

3色織りは「シャトル1」、「シャトル2」、「シャトル3」を使います。上級者向けです。文字や絵を、3色使って織ります。「シャトル3」で絵柄に色をつけることができます。織りあがった布は三重になるので厚みがあります。織るのに時間がかかりますが、よりキレイで複雑な絵柄を織ることができます。

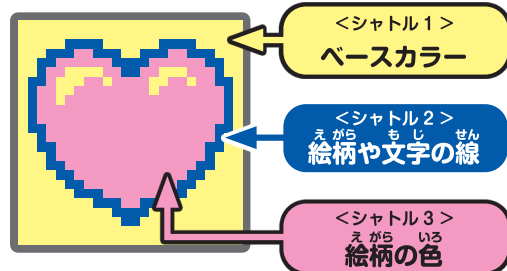


## 織りたい絵柄を選ぼう (2色織り・3色織り)

織りたい絵柄を7~8ページの一覧表を見て決めます。使用する毛糸は、1柄あたり1色1玉を目安にしてください。

## 文字・絵文字一覧表の見方

イラストの黄色が「シャトル1」のベースカラー、青色が「シャトル2」の絵柄や文字の線、ピンクが「シャトル3」の絵柄や文字の色になります。織りたい絵柄のイメージに合わせて毛糸の色を選びましょう。色を間違わないように気をつけましょう。



# 文字・絵文字一覧表

※ドット絵と実際に織った柄は多少異なる場合があります。

## 2色の毛糸で織れる文字・絵文字

★「ていけい」→「2しよく」の順で選択します。

パターン



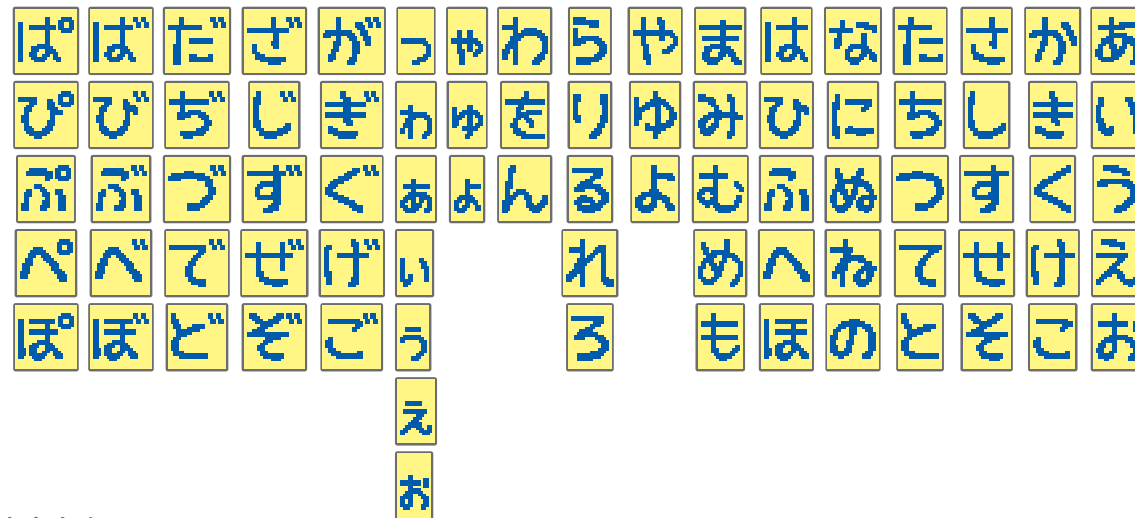
もし



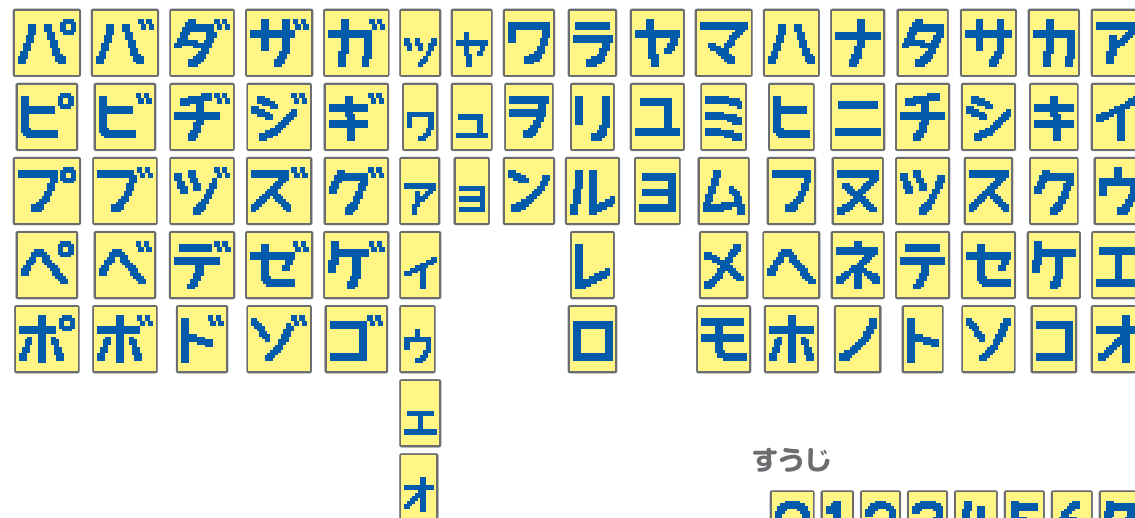
ドット柄やストライプ、チェック模様などは連続して織るとキレイです。

★「マイデザイン」→「2しよく」→「もし」の順で選択します。

ひらがな



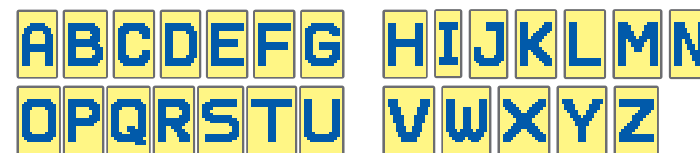
カタカナ



すうじ



アルファベット



きごう



※2色織り専用のスペースです。

★「マイデザイン」→「2しょく」→「えがら」の順で選択します。

カタチ



アニマル



アクセサリ



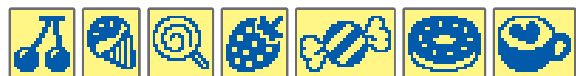
色いろの説明せつめい

色いろの説明せつめい

シャトル1

シャトル2

フード



マーク



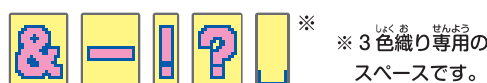
3色の毛糸で織れる文字・絵文字

★「マイデザイン」→「3しょく」→「もじ」の順で選択します。

すうじ



きごう



※ 3色織り専用のスペースです。

★「ていけい」→「3しょく」の順で選択します。

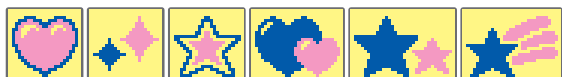
パターン



ドット柄やストライプ、チェック模様などは連続して織るとキレイです。

★「マイデザイン」→「3しょく」→「えがら」の順で選択します。

カタチ



アニマル



フード



アクセサリ



マーク



※ドット絵と実際に織った柄は多少異なる場合があります。

色いろの説明せつめい

シャトル1

シャトル2

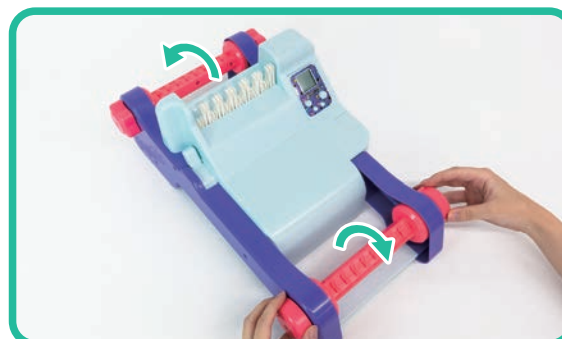
シャトル3

## 2 タテ糸を本体に取りつけよう

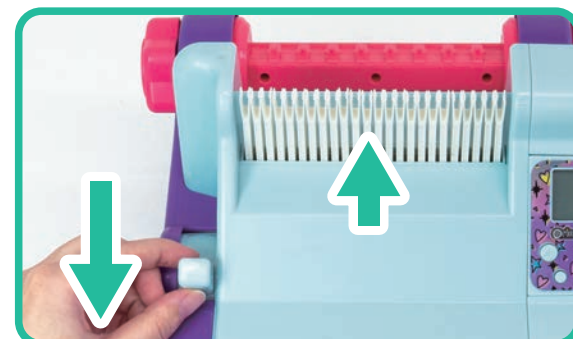


注意

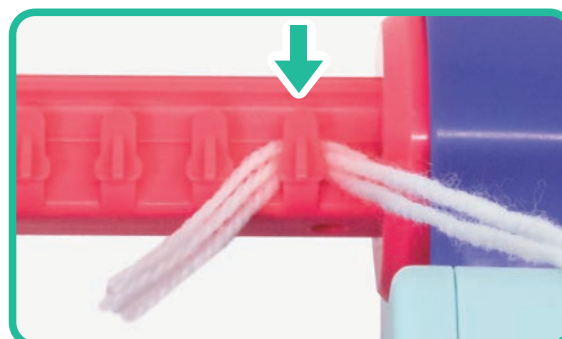
●タテ糸を取りつける時は、必ず本体の電源をOFFにしてください。



1 本体の布まきバー側を手前にして置きます。糸まきバーと布まきバーのハンドルを外側に回し、ツメを毛糸が巻きやすい状態にしておきます。



2 本体の調整レバーを手前に引き、そうこうを持ち上げます。



3 切ったタテ糸を3本ずつ束にしてまとめ、束の端を糸まきバーのツメに引っかけます。



4 3で引っかけたタテ糸の束を、時計回りに半周した後に、短いほうの毛糸の下側をくぐらせて一周させて固定します。



5 4で引っかけたタテ糸を、立ち上がったところのミゾに1本ずつ入れます。  
3～5を繰り返して、24本のタテ糸全てをそうこうのミゾに入れます。



6 そうこうに24本のタテ糸が正しく入っているか確認したら、全部のタテ糸をまとめてにぎり、毛糸のたるみが無いように引っ張り直します。引っ張ったタテ糸を布まきバーから10cmほど残して巻き取ります。

## ユニコーンコースター (3色織り) を織ってみよう

はじめよう。まずは毛糸の準備をしよう！

### 1 タテ糸を準備しよう



セット内容のアクリル毛糸 タテ糸 ホワイトを使います。タテ糸をほぐし、毛糸の端を取り出します。毛糸はからまりやすいので、ゆっくりほどいてください。タテ糸は、約70cmの長さで24本用意します。最初に約70cmを1本切り、残りの23本を最初の1本に合わせて切り直します。パッケージの裏面に目盛りが付いています。

パッケージ裏面の目盛りを使って、毛糸の長さを測れます。

下図の範囲で70cmになります。





**7** タテ糸を3本ずつ束にしてまとめ、布まきバーのツメに端から引っかけます。糸を引っ張ったまま、時計回りに一周巻き、タテ糸の下をくぐらせて、キュッと強めに引いて固定します。



**8** タテ糸を全て布まきバーのツメに引っかけ取りつけたら、調整レバーを奥に押し、そうこうを下げます。

これでタテ糸の準備ができました。



### キレイに織るポイント

タテ糸がそうこうのミゾから外れていると、うまく織れません。  
 タテ糸の張り具合にムラがあると、そうこうがうまく動かなくなります。  
 全てのそうこうのミゾにタテ糸が入っているか、均一に張られているか確認して進めましょう。

## 3 ヨコ糸を準備しよう

セット内容の1.2.3シャトル、アクリル糸 ヨコ糸 チェリーピンク、モコモコ糸 ヨコ糸 ホワイト、モコモコ糸 ヨコ糸 ブラウンを使います。  
 ヨコ糸をほぐし、糸の端を取り出します。糸はからまりやすいので、ていねいにほどいてください。



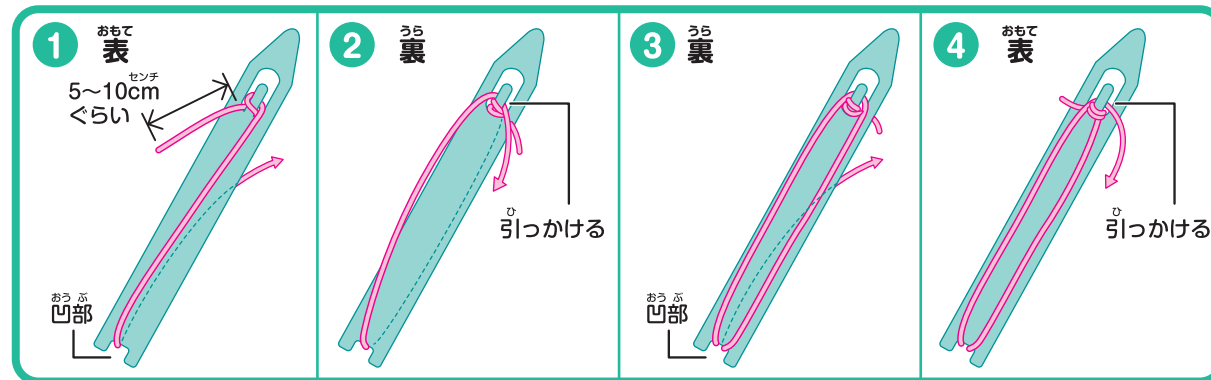
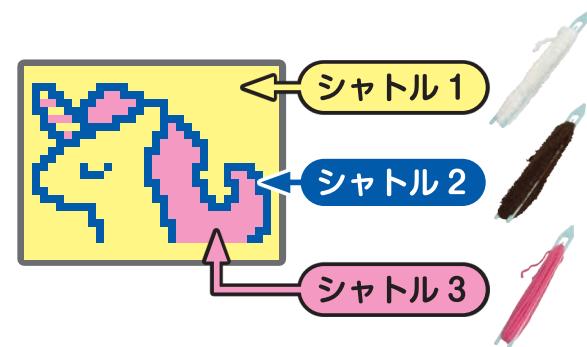
### 液晶画面にエラーマークが表示されたら



タテ糸がピンと張りすぎていると、そうこうが動かなくなり、左図のようなマークが表示され、アラート音が鳴ります。「タテ糸をゆるめたら、★ボタンを押してね」と音声ガイドが流れますので、4ページ<ハンドルの使い方>を参考に、タテ糸に適度なゆるみをもたせてください。調整が終わり、★ボタンを押したら、織りが再開します。  
 また、外光が強くあたる場所でも正常に作動しないことがあります。

## 4 ヨコ糸をシャトルに巻こう

7～8ページ「文字・絵文字一覧表の見方」を参考にして、シャトルの番号を合わせて糸を巻きます。  
 シャトル1にモコモコ糸 ヨコ糸 ホワイト、  
 シャトル2にモコモコ糸 ヨコ糸 ブラウン、  
 シャトル3にアクリル糸 ヨコ糸 チェリーピンクを巻きます。



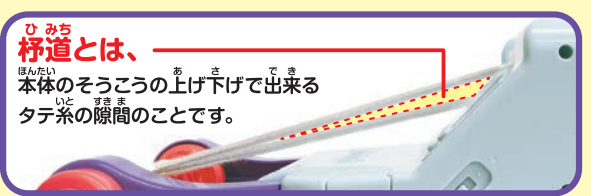
**1** シャトルの穴の中の棒に、ヨコ糸の糸端をひと巻きします。糸端は5～10cm残します。  
**2** シャトルの下側の凸部に引っかけて裏に回して中の棒にかけます。  
**3** 裏、**4** 表と交互に糸を、15回くらい繰り返しかけて巻き取り、糸を切ります。織りたいシャトルの本数だけ繰り返します。巻き終わったら糸をハサミで切ります。

これでヨコ糸の準備ができました。



### キレイに織るポイント

シャトルにヨコ糸を巻きすぎると、織りづらくなります。  
 杼道に通る太さになるよう、シャトルに巻くヨコ糸の回数を調整してください。



## 5 本体の電源を入れよう

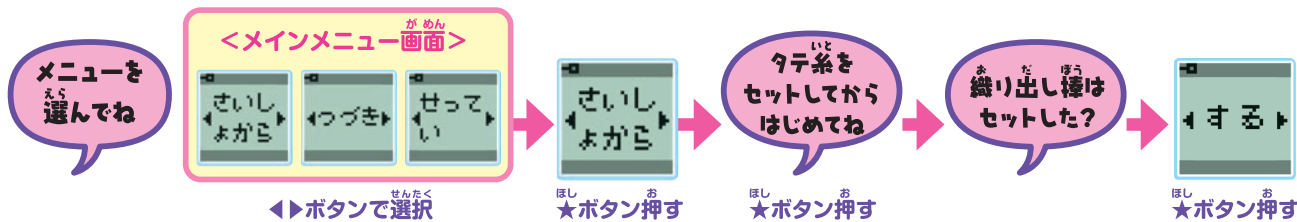


**1** 図のように、調整レバーが奥にあることを確認します。  
**2** 本体側面の電源スイッチをONにします。  
**3** 電源スイッチをONにすると、約20秒そうこうが動き、オープニングアニメーションが始まります。



## 6 メニューを選ぼう

5 ページ「操作パネルの説明」を参考に、メニューを選びます。  
 「メニューを選んでね」の音声ガイドが流れたら、「さいしょから」を選択して★ボタンを押します。  
 「タテ糸をセットしてからはじめてね」の音声ガイドが流れたら、★ボタンを押して進みます。  
 「織り出し棒はセットした？」の音声ガイドが流れたら、「する」を選択して★ボタンを押します。  
 ※保存したものがある場合、「保存したものを消してもいい？」と音声ガイドが流れます。(19 ページ)

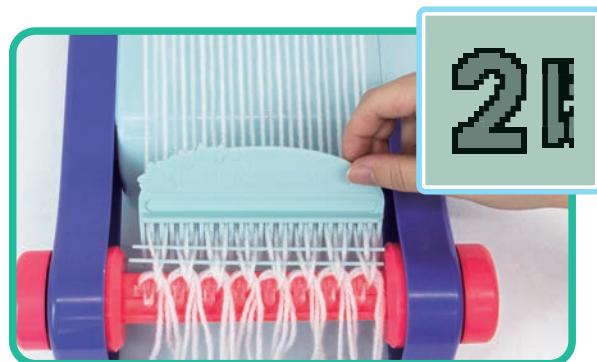


## 7 織り出し棒をセットしよう

セット内容のクシ、織り出し棒を使います。  
 「織り出し棒はセットした？」の音声ガイドが流れた後に、「する」を選択して★ボタンを押したら、そうこうが動きます。



1 「1 本目の織り出し棒をセットして、★ボタンを押してね」の音声ガイドが流れたら、杼道に織り出し棒を1 本通し、クシを使って布まきバーの方に寄せます。最後に★ボタンを押します。



2 そうこうが動き終わったら、「2 本目の織り出し棒をセットして、★ボタンを押してね」の音声ガイドが流れます。杼道に織り出し棒を1 本通し、クシを使って布まきバーの方にしっかりと寄せます。最後に★ボタンを押します。

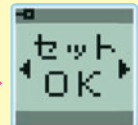
おだぼうじゅんび 織り出し棒の準備ができました。

こんな時は?

おだぼうすて 織り出し棒が既にセットされている時は?

おだぼうすて 織り出し棒が既にセットされている時は、「織り出し棒はセットした？」の音声ガイドが流れた後に、「セット OK」を選び、★ボタンを押します。

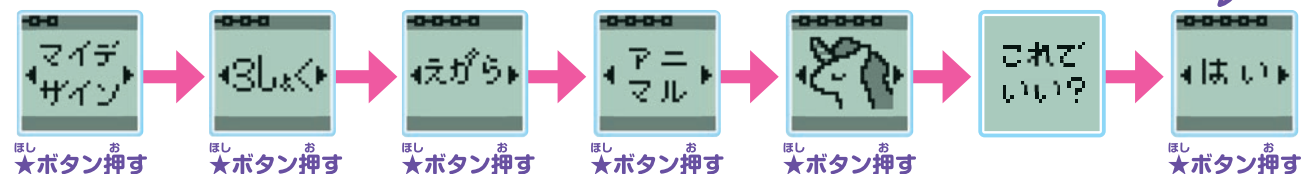
おだぼうすて 織り出し棒はセットした?



★ボタン押す

## 8 織りたいデザインを選ぼう

「織り方を選んでね」と音声ガイドが流れたら、「マイデザイン」を選び、★ボタンを押します。  
 「マイデザインモード」と音声ガイドが流れた後に毛糸を選びます。  
 「毛糸を選んでね」の音声ガイドの後に「3しょく」を選び、★ボタンを押します。  
 毛糸を選んだ後に「えがら」を選び、★ボタンを押します。えがらを選んだ後に◀▶ボタンで「アニマル」を選び、★ボタンを押します。  
 ◀▶ボタンで「ユニコーンのデザイン」を選び★ボタンを押すと、「これでいい？」と音声ガイドが流れます。  
 「はい」を選び★ボタンを押すと、「はじめるよー!」と音声ガイドが流れた後に、そうこうが動きます。

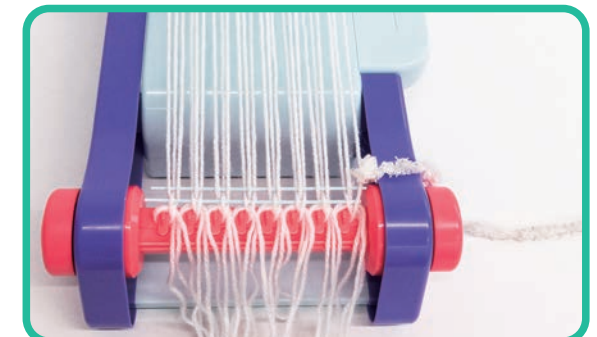


## 9 ヨコ糸を通して織ろう

4 で準備したシャトル3 本と、クシを使います。  
 シャトル1 → シャトル2 → シャトル3 → シャトル1 → …と、シャトルを順番に使うて織っていきます。  
 音声ガイドの指示に従って進めます。



1 使用するシャトルの糸端を 30cm くらい出しておきます。



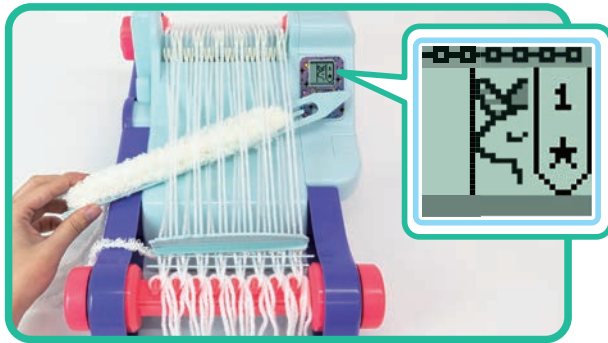
2 ヨコ糸の端を 10cm くらい残し、一番右端のタテ糸に結びます。



3 「1 のシャトルを通してね」の音声ガイドが流れたら、杼道の右側から左側へ、シャトル1 を通します。液晶画面のシャトルは上を向いています。



4 クシを使って、ヨコ糸を手前に引き寄せ、★ボタンを押します。



5 「1のシャトルを織り返してね」の音声ガイドが流れたら、クシをタテ糸にさした状態のままで、杼道の左側から右側へ、シャトル1を通します。液晶画面のシャトルは下を向いています。



6 シャトルを通し終わったらクシを外し、もう一度クシをタテ糸の上から通して、ヨコ糸を手前に引き寄せ、★ボタンを押します。シャトルを往復することで、1段織れます。

チェックポイント

キレイに織るポイント

シャトルを折り返す時は、クシをタテ糸にさしたままの状態、クシの外側をヨコ糸が折り返すようにすると、キレイに仕上がります。シャトルを通す時は常にクシをタテ糸にしておくことで、織ったものの横幅が一定に保たれます。



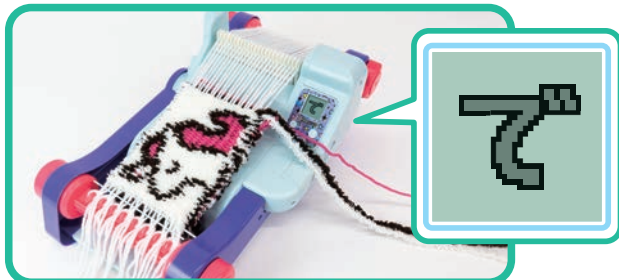
OK  
ヨコ糸がクシの外側で織り返している



NG  
ヨコ糸がクシの外側から抜けて織り返している



7 ②～⑥と同じ流れで、シャトル2→シャトル3→シャトル1→…と、音声ガイドに従って織り進めます。杼道が細くなった時は、織り地を巻き取ります。巻き取り方法は20ページをご覧ください。



8 最後まで織れたら、できあがりのアニメーションが流れます。「やったー！じょうずにできたね！」と音声ガイドが流れた後に「つづきを織る？」と音声ガイドが流れますので「いいえ」を選び、★ボタンを押し、本体の電源をOFFにします。

3色織りユニコーン柄が織れました。

こんな時は？

つづきを織りたい時は

引き続き織りたい時は、「つづきを織る？」の音声ガイドの後で「はい」を選び、★ボタンを押します。「織り方のモード選択」に戻ります。

チェックポイント

キレイに織るポイント

シャトルを2本以上使って織る時は、ヨコ糸は下図のように必ず前の段のヨコ糸の上を通すようにしましょう。



10 織り終わったら



1 織ったものを本体から外す前に、織り終わった最後のヨコ糸は、端から10cmくらい残して切り、右端のタテ糸に結びつけます。



2 糸まきバーにかけてあるタテ糸を、そうこうと糸まきバーの間で切ります。織ったものからタテ糸が10cmくらい残るようにします。ハサミの取り扱いには注意しましょう。



3 布まきバーからタテ糸を外します。この時織り出し棒をつけたまま外しましょう。タテ糸がずれにくくなります。

11 仕上げをしよう

仕上げをし、コースターを作ります。毛糸専用ぬい針を使います。



1 全てのタテ糸を3本ずつ束ねて玉結びをします。最後に織り出し棒を取り出します。



2 タテ糸を全て結んだら、糸端を1cmくらい残してハサミで切ります。



3 余ったヨコ糸は、毛糸専用ぬい針に通し、目立たないところに縫い込みます。余った糸はハサミで切ります。



4 裏側の毛糸が気になる場合は、毛糸を5～6本ほど束にして、タテ糸の余り糸で留めましょう。上下2か所ずつ留めるとキレイです。



5 ユニコーンコースターの完成です！

3色織りユニコーンコースターの完成です！



**チェックポイント**


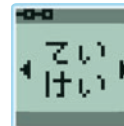
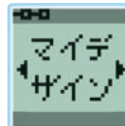
**キレイに仕上げるポイント**

- ★ヨコ糸の折り返し時に、折り曲げ部分を指でつまんで整えるとキレイです。
- ★織ったものの両端の幅を揃えます。
- ★ヨコ糸を通す時に引っ張りすぎないで、適度にゆるみを与えましょう。
- ★ヨコ糸をクシでしっかり引き寄せると、密度が高くなりますが、織りあがりが短くなります。ふんわり引き寄せると、織り目が荒く、織りあがりが長くなります。

基本の織り方はマスターしましたか？ 2色織り・3色織りの織り方は同じような流れで織れます。他にもたくさんのデザインが収録されていますので、市販の毛糸を使って、作品を作ってみてください。

**織り方のモードの種類**

オリーナスタイリッシュ+は、3つのモードで織ることができます。

<p><b>ひらおりモード</b></p>  <p>無地の織り方です。モコモコ毛糸や、リボン入り毛糸などを使うと、かわいい織り地になります。</p>	<p><b>ていけいモード</b></p>  <p>パターン柄やかわいい単語を織ることができます。2色や3色の毛糸を使って織っていきます。パターン柄は、続けて織るとかわいい織り地になります。</p>	<p><b>マイデザインモード</b></p>  <p>好きな絵柄や文字を一文字ずつ選んで織ることができます。2色や3色の毛糸を使って織っていきます。オリジナルのかわいい組み合わせを考えてね！</p>
---	--	---

**「ひらおりモード」の織り方**

難易度 ★☆☆

使用するシャトル  
シャトル1

平織りは、1色のヨコ糸で織る織り方です。シャトルを1本使います。一番シンプルな織り方ですので、本体の操作に慣れてないうちは市販の毛糸で平織りを練習しましょう。

**★タテ糸を準備しよう**

9ページ「2. タテ糸を本体に取りつけよう」を参考に、タテ糸を取りつけます。タテ糸は織りたいものでできあがり寸法に+40cm追加した長さにしてください。



**★ヨコ糸を準備しよう**

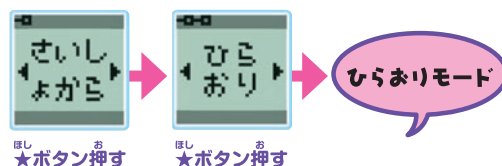
11ページ「4. ヨコ糸をシャトルに巻こう」を参考に、右図のようにシャトル1にヨコ糸を巻きます。

**★織り出し棒をセットしよう**

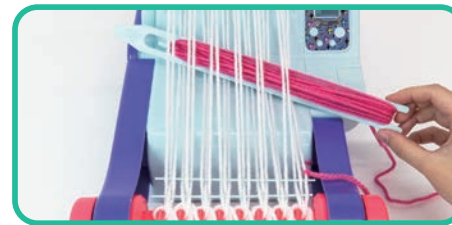
12ページ「7. 織り出し棒をセットしよう」を参考に、織り出し棒をセットします。

**★メニューの選び方**

「メニューを選んで★ボタンを押してね」と音声ガイドが流れたら、「ひらおり」を選び、★ボタンを押します。「ひらおりモード」と音声ガイドが流れたあと、そうこう動きます。



**★織り方**



1 「シャトルを通して★ボタンを押してね」の音声ガイドが流れたら、杼道の右側から左側へ、ヨコ糸が巻いてあるシャトルを通します。13ページ「9. ヨコ糸を通して織ろう」を参考にしてください。

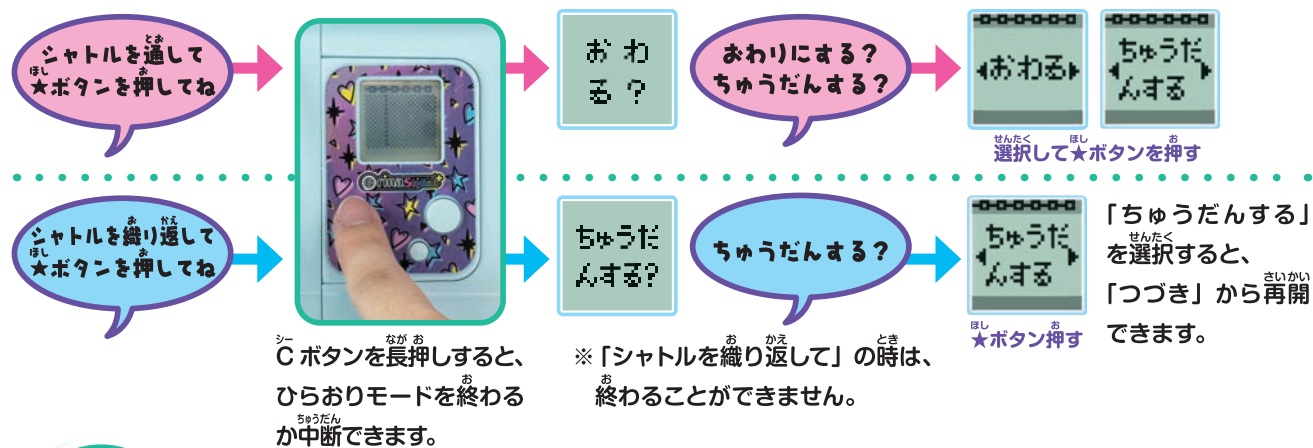


2 シャトルを通したら、★ボタンを押します。



3 「シャトルを織り返して★ボタンを押してね」の音声ガイドが流れたら、杼道の左側から右側へ、1 で使ったシャトルを通します。シャトルを往復することで、1段織れます。続きを織る場合は、★ボタンを押します。1～3 を繰り返します。

**★「ひらおりモード」の終わり方**



**こんな時は?**

**中断について**

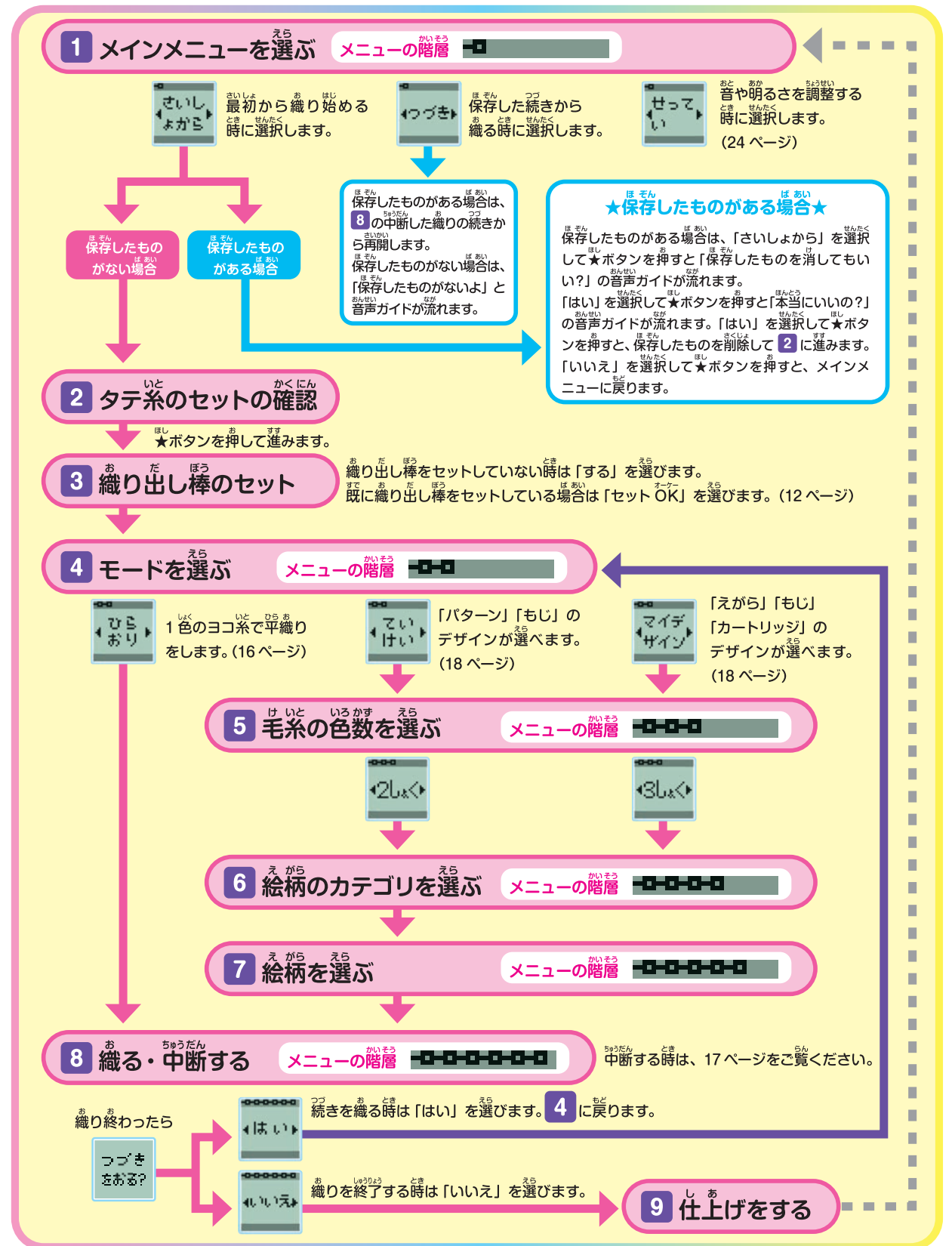
Cボタンを長押し(1秒以上)して、中断します。「ちゅうだんする」を選んだら、中断した時点で保存されます。メインメニュー画面で「つづき」を選択すると、中断した時点から再開します。「さいしょから」を選択した時、「保存したものを消してもいい?」と聞かれます。続きから織りたい場合は「いいえ」を選択して、メニュー画面から「つづき」を選択します。保存したものを消す場合は、「はい」を選択して、保存内容を消去します。続きから織りたい場合は、必ず「いいえ」を選択してください。

**チェックポイント**

**市販の毛糸を使うポイント**

- ★タテ糸は、そうこう(4ページで説明)のミゾに入る太さの毛糸を使ってください。
- ★タテ糸は、ベースカラー(シャトル1で使う毛糸の色)と合わせると良いでしょう。

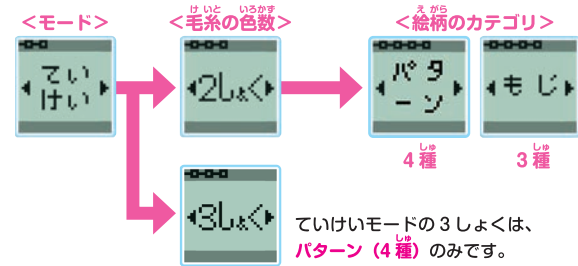
下の図は、本体の電源を ON にした後、織り終わるまでの遊びの流れです。



「ていけいモード」の織り方

★絵柄の選び方の流れ

「ていけいモード」を選んだ後に、毛糸の色数を選びます。「毛糸を選んでね」の音声ガイドの後に「2しよく」と「3しよく」のどちらかを選び、★ボタンを押します。毛糸の色数を選んだら、絵柄を選びます。



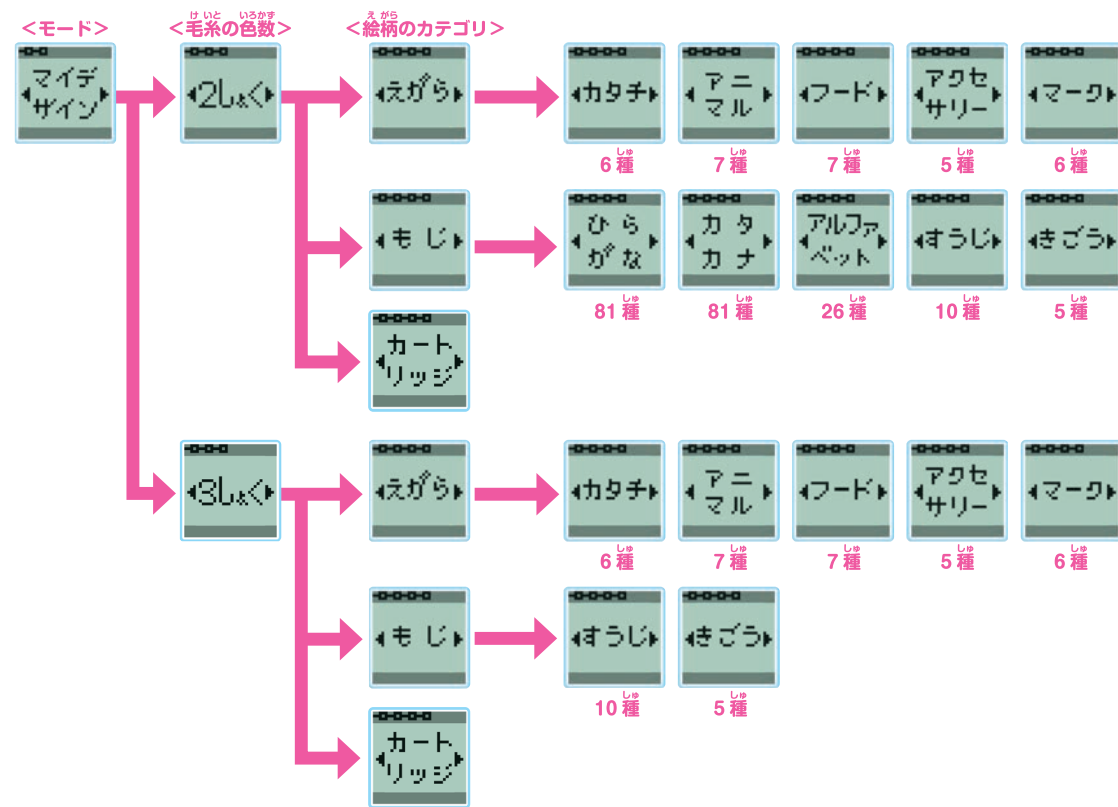
★織り方について

織りたい絵柄を選択したら、液晶画面と音声ガイドに従って織り進めます。詳しい織り方は、8 ページからの「ユニコーンコースターの (3 色織り) を織ってみよう」をご覧ください。

「マイデザインモード」の織り方

★絵柄の選び方の流れ

「マイデザインモード」を選んだ後に、毛糸の色数を選びます。「毛糸を選んでね」の音声ガイドの後に「2しよく」と「3しよく」のどちらかを選び、★ボタンを押します。毛糸の色数を選んだら、絵柄を選びます。



●【カートリッジ】…別売りの専用カートリッジを使う時に表示されます。詳しくは別売りの専用カートリッジ取り扱い説明書をご覧ください。

★織り方について

織りたい絵柄を選択したら、液晶画面と音声ガイドに従って織り進めます。詳しい織り方は、8 ページからの「ユニコーンコースターの (3 色織り) を織ってみよう」をご覧ください。

## なが さく ひん お と き 長い作品を織る時

### お 織り 地 の まき と かた 織り地の巻き取り方

なが お すす ひみち せま  
長いものを織り進めると、幅が狭くなります。  
シャトルが通しにくくなったら、織ったものを巻き取りましょう。



① 調整レバーを手前に引き、そうこうを上げます。  
糸まきバーのほしハンドルの右側を引きながら、  
ほしハンドルを手前に回してタテ糸をゆるめます。  
詳しいハンドルの使い方は、4ページくハンドルの  
使い方>をご覧ください。

※タテ糸を張り過ぎると、そうこうが動かなくなるので、適度なゆるみをもたせてください。



② 次に、布まきバーも同じく、まるハンドルの  
右側を引きながら、手前に回して織り地を巻  
き取ります。タテ糸を少しずつゆるめて巻き  
取りましょう。最後に調整レバーを奥に押し  
て、そうこうを下げます。

### いと いろ か かた た かた ヨコ糸の色の換え方、足し方

- ① ヨコ糸の色を変える時は、ヨコ糸を織り地の端から10cmぐらい残して切って、右図の  
ように一番右端のタテ糸に結びつけます。
- ② 11ページ「4. ヨコ糸をシャトルに巻こう」を参考にして、シャトルに新しい毛糸を巻き  
ます。ヨコ糸の端を10cmぐらい残し、①と同じように一番右端のタテ糸に結びます。
- ③ 新しい毛糸のシャトルを幅に通して織り進めます。



## さく ひん つく かた 作品の作り方

### さく ひん つく まえ 作品を作る前に

#### ★材料について

タテ糸…並太毛糸を使用します。ベースカラーに近い色を選びましょう。仕上げの処理にも同じ毛糸を使います。  
ヨコ糸…作品によって色数が異なります。各作品の作り方を参考にしてください。

#### ★織り上がったものをつなぎ合わせるとじ方について

つなぎ合わせる面や形によって、下記の方法があります。



## ゆめかわリボンマフラーの作り方

### 1 色織り (平織り)

難易度 ★☆☆

#### ★材料について

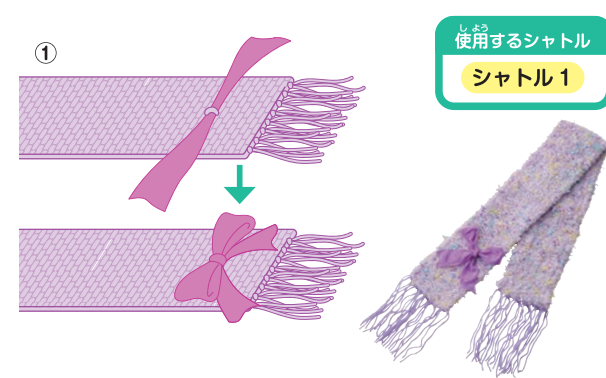
タテ糸…市販の並太毛糸 110cm × 24本  
ヨコ糸…市販のリボン入り毛糸 × 2玉  
その他…市販のリボン お好きな長さ × 1本

#### ★織り方

平織りで約80cm織ります。布まきバーに巻きながら織ります。  
※巻きにくくなったら、2回に分けて織ります。つなぎ目はとじ方 A  
で縫い合わせます。

#### ★織り終わったら

① 市販のリボンをタテ糸に通しリボン結びにして、できあがりです。



使用するシャトル  
シャトル 1

## タータンチェックマスクケースの作り方

### 3 色織り

難易度 ★★☆☆

#### ★材料について

タテ糸…市販の並太毛糸 55cm × 48本  
ヨコ糸…市販のアクリル毛糸 (白、緑、赤) × 各1玉

#### ★織り方

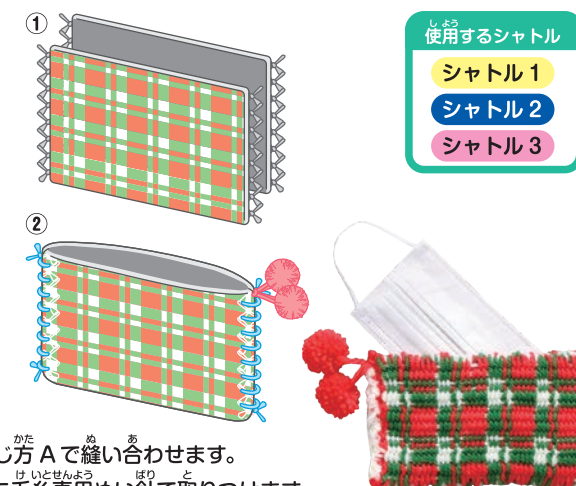
「ていけいモード」→「3しよく」→「パターン」を選びます。  
チェック柄を選び、続けて約18cm織ります。同じものを2枚織ります。

#### ★ポンポンを作る

ポンポンを2コ作ります。  
中心を結んだ毛糸はそれぞれ約10cm残します。

#### ★織り終わったら

- ① 2枚の織り地を右図のように、両脇をとじ方 B で、底になる部分をとじ方 A で縫い合わせます。
- ② 2つのポンポンの残した毛糸を4本まとめて結び、マスクケースの角に毛糸専用ぬい針で取りつけます。



使用するシャトル  
シャトル 1  
シャトル 2  
シャトル 3

## ふわもこヘアバンドの作り方

### 1 色織り (平織り)

難易度 ★★☆☆

#### ★材料について

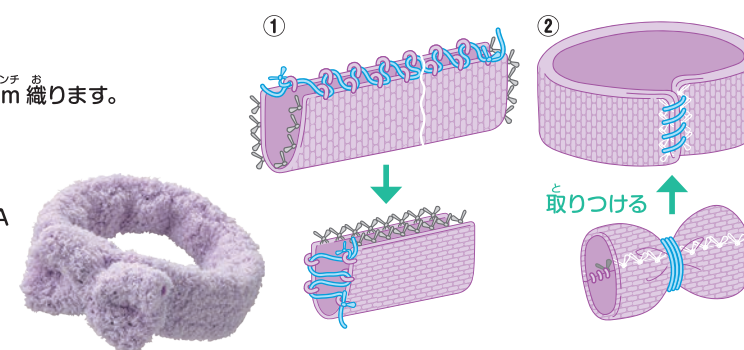
タテ糸…市販の並太毛糸 95cm × 24本 (ヘアバンド本体用)、50cm × 24本 (リボン用)  
ヨコ糸…市販のモコモコ毛糸 × 2玉

#### ★織り方

ヘアバンド本体は、平織りで作りたい頭のサイズ + 5cm 織ります。  
リボンは、平織りで約13cm織ります。

#### ★織り終わったら

- ① ヘアバンド本体の織り地を二つ折りにして、とじ方 A  
で縫い合わせます。
- ② 頭のサイズに合うように調整しながら、とじ方 C で  
ヘアバンド (輪) になるように縫い合わせます。  
次にリボンを作り、本体に毛糸専用ぬい針で取りつけます。



使用するシャトル  
シャトル 1

## おなまえマイクッションの作り方

### ★材料について

タテ糸…市販の並太毛糸 65cm × 72本  
 ヨコ糸…市販のモコモコ毛糸 × 3玉 アクリル毛糸 × 1玉 (文字用)  
 その他…市販のリボン お好きな長さ × 2本、綿

### ★織り方

名前入りの面は、始めに平織り1cm →好きな文字→  
 平織り1cmの順で約30cm織ります。

無地の面は、平織りで30cm、同じものを2枚織ります。

### ★織り終わったら

- 3枚の織り地を、とじ方Aで縫い合わせ、筒状にします。
- 片側の口を、とじ方Eでしぼって閉じます。市販の綿を適量入れて、もう片方の口も閉じます。
- 市販のリボンを両端のタテ糸に通し、リボン結びをしてできあがりです。



2色織り 難易度 ★★★

使用するシャトル  
 シャトル1  
 シャトル2

## サクランボショルダーバッグの作り方

### ★材料について

タテ糸…市販の並太毛糸 90cm × 72本  
 ヨコ糸…市販のモコモコ毛糸(水色) × 3玉、市販のモコモコ毛糸(白) × 1玉、市販のアクリル毛糸(緑、オレンジ) × 各1玉

### ★織り方

フタは、「マイデザインモード」から選びます。右図の柄を75cm織ります。  
 ポケット(無地)は、平織りでフタと同じ長さを2枚織ります。  
 バッグひもは、織り地の同じ糸3本を三つ編みにします。  
 編み終わりを5cm残して玉結びし、フリンジを残します。

### ★織り終わったら

- 2枚の織り地を右図のように、とじ方Aで縫い合わせます。
- ①の織り地を5cmずらすように重ね、両端をとじ方Bで縫い合わせます。
- 5cmずらした部分にフタをとじ方Aで縫い合わせます。
- バッグひもを縫い合わせて、できあがりです。



3色織り 難易度 ★★★

使用するシャトル  
 シャトル1  
 シャトル2  
 シャトル3

## クマちゃんミニトートの作り方

### ★材料について

タテ糸…市販の並太毛糸 75cm × 48本 (バッグ)、50cm × 48本 (持ち手)  
 ヨコ糸…市販のモコモコ毛糸(白、こげ茶) × 各1玉、市販のモコモコ毛糸(うす茶) × 2玉

### ★織り方

くまの面は、「マイデザインモード」から、くまの絵柄を選び織ります。  
 無地の面は、くまの面と同じ長さまで平織りをします。  
 持ち手は、平織りで5cm織ります。同じものを4枚織ります。

### ★織り終わったら

- 持ち手を作ります。織り地2枚ずつをとじ方Aで縫い合わせ、それぞれ二つ折りにして、とじ方Bで縫い合わせます。
- 前・後ろの織り地の裏に、とじ方Cで持ち手を取りつけます。
- 持ち手を付けた前・後ろの織り地を、とじ方Bで両脇を縫い合わせます。最後にとじ方Aで底を縫い合わせます。

3色織り 難易度 ★★★

使用するシャトル  
 シャトル1  
 シャトル2  
 シャトル3



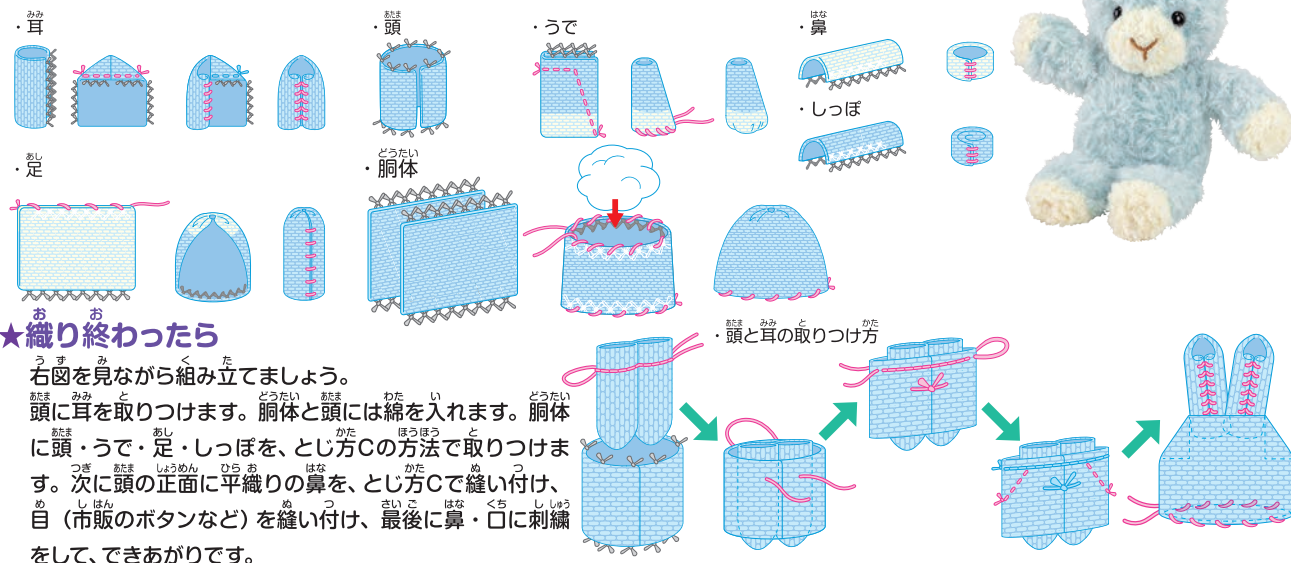
## ふわうさちゃんぬいぐるみの作り方

1色織り(平織り) 難易度 ★★★

### ★各パーツの材料と織り方

ヨコ糸…市販の毛足の長い毛糸(ブルー) × 1玉、市販のモコモコ毛糸(白) × 1玉  
 その他…綿、目のパーツ、刺繍用の毛糸

- 耳(2枚) タテ糸: 55cm 織り方: 平織りで約10cm織ります。
- 頭(1枚) タテ糸: 65cm 織り方: 平織りで約28cm織ります。
- うで(2枚) タテ糸: 50cm 織り方: 平織りで白を約2.5cm、ブルーで約9.5cm織ります。
- 足(2枚) タテ糸: 50cm 織り方: 平織りで白を約2.5cm、ブルーで約11.5cm織ります。
- 鼻・しっぽ(各1枚) タテ糸: 50cm 織り方: 平織りで約2.5cm織ります。
- 胴体(2枚) タテ糸: 50cm 織り方: 平織りで約14cm織ります。



### ★織り終わったら

右図を見ながら組み立てましょう。  
 頭に耳を取りつけます。胴体と頭には綿を入れます。胴体に頭・うで・足・しっぽを、とじ方Cの方法で取り付けます。次に頭の正面に平織りの鼻を、とじ方Cで縫い付け、目(市販のボタンなど)を縫い付け、最後に鼻・口に刺繍をして、できあがりです。

## ポンポンの作り方

できあがった作品に取りつけて自由にアレンジしましょう。



1 図のような型紙を作り、毛糸を巻きつけます。

2 真ん中から毛糸を巻きつけてきつく結びます。

3 毛糸を厚紙から外して両端の輪をカットし整えて完成です。

読み取ってね!

作品の作り方はこちらから

人気のキャラクターを織っちゃおう!

https://www.takaratomy.co.jp/products/orinastylsh/

※リンク先のホームページは、予告なく変更または削除する場合があります。

# せってい せつめい 設定の説明

おと あか ちょうせい とき せんたく  
音や明るさを調整する時に、メインメニューから選択します。

<メインメニュー>

<モード>



## ★おんりょうの設定について

せってい おんりょう ひょうじ  
設定中の音量が表示されます。0～5までの6段階あり、0は音が出ません。  
へんどう ぼあい せんたく ほし  
変更する場合は、◀▶ボタンで選択し、★ボタン(決定)を押して設定できます。

## ★あかるさの設定について

せってい あかるさ ひょうじ  
設定中の液晶画面の明るさが表示されます。0～5までの6段階あり、0は表示されません。  
へんどう ぼあい せんたく ほし  
変更する場合は、◀▶ボタンで選択し、★ボタン(決定)を押して設定できます。  
▶ボタンを押すと明るくなり、◀ボタンを押すと暗くなります。

# Q&A

### ●織物の幅が狭くなってしまふ。

ヨコ糸のシャトルをひっぱり過ぎると狭くなります。ヨコ糸の折り曲げ部分を指でつまんで整えると良いでしょう。常にクシを挿して幅が狭くならないようにしましょう。

### ●絵や文字がはっきりしない。

ベースカラーと線の色に差をつけるとキレイに見えます。色は、シャトル1(ベースカラー)を薄い色の毛糸、シャトル2を濃い色の毛糸にするなどしてみましょう。毛糸の種類も、ベースカラーはモコモコ毛糸、線をアクリル毛糸にしても、毛足に差が出てキレイに見えます。

### ●タテ糸の長さはどうやって決める？

織りたいものできあがり寸法に + 40cm 追加した長さにしてください。

### ●杼道が細くなって、シャトルが通しにくい。

織り目が増えてくると、杼道が狭くなります。織ったものを巻き取って、杼道の幅を広くしましょう。また、シャトルに毛糸を巻き過ぎている可能性があります。ほどいて細くしてください。

### ●「タテ糸を少しゆるめてね」という音声ガイドが続いて進行しない。

タテ糸をきつく張り過ぎると、うまくそうこうが戻らなくなります。調整レバーを手前に引いてそうこうを上げ、糸まきバーのハンドルを引き回してタテ糸をゆるめて調整してください。平均にタテ糸が張られてないと、糸まきバーをゆるめても、進行しないことがあります。その時は、布まきバーでゆるめて調整してください。

### ●液晶画面が見にくい。

メインメニューから「せってい」「あかるさ」を選び、調整してください。

### ●電源が入るが、エラーマークが出てしまい進行しない。

新しい電池に交換してください。外や太陽光が強くあたる場所では正常に作動しないことがあります。

### ●音がしない。

メインメニューから「せってい」「おんりょう」を選び、調整してください。

### ●液晶画面が真っ暗または真っ白になる。

スリープ状態になっている場合は、操作パネルのいずれかのボタンを押して復帰してください。それでも液晶画面が変わらない場合は、新しい電池に交換してください。

### ●織っている途中で間違えてしまった。

C ボタンを押すと、本体の操作をひとつ前に戻すことができます。1秒以上押すと中断になるので注意してください。

タカラトミーでは「子どもたちに安全で楽しいおもちゃと夢を」を第一に考えております。そのため、常に製品に対し研究、改良を行っており、お買い上げ時期によって同一製品の中にも多少異なるものや、パッケージの写真やイラストなどと異なる場合がございますがご了承ください。製品につきましては、万全の注意を払って製造に当たっておりますが、万一お付きの点がございましたら右記までご連絡ください。

タカラトミーグループ お客様相談室 おかけ間違いのないようご注意ください

**0570-041031**

電話受付時間 10～17時 月曜日～金曜日(土日・祝日を除く)  
 (タカラトミーグループ) 本製品のお客様サポートは日本国内での  
 ご購入かつ日本国内からのお問い合わせに限ります。  
 (Customer service is only available in case this  
 product purchased in Japan and inquired from Japan domestic.)

発売元：株式会社タカラトミー  
〒124-8511 東京都葛飾区立石 7-9-10

● 楽しいタカラトミーの情報はインターネット  
[www.takaratomy.co.jp](http://www.takaratomy.co.jp)